

## Trap-28

### <テキスト 128,129 ページ>

- (1) 私が始めて大学に入学したとき、プロの翻訳家であるおばは、私に新しい辞書をくれた。
- (2) 私が10歳で英語を学び始めたとき、私はできる限りの基本単語を身につけて、自分のための簡単な二ヶ国語の“辞典”と呼んでもよさそうなものを創った。
- (3) 高校では、より多くの語彙を持つ、より長い文章に取り組むようになり、私は標準の英和辞書を使い始めた。
- (4) そのようなプロの翻訳者や通訳者として働いてる人々のために、もっと特別な英和辞典がある
- (5) それでは、英和辞典がそんない便利なのに、なぜおばは英英辞典をくれたのだろう。
- (6) 学習者のための英英辞典を使うことは、別の重要な利益も生み出した。私の受身的な語彙(私が理解できる単語)が、活動的語彙(私が使うことができる単語)へとだんだん変化したのだ。
- (7) 一度学習者のための単一言語辞書に慣れてしまうと、私は、作文を書いたり、プレゼンの準備をするのに、特に便利な別の種類の単一言語辞書を発見した。
- (8) 今になって私がわかったのは、単一言語辞書にも二ヶ国語辞書にも特別な使い方があり、その選択は自分の目的によるということだ。

問 (1)~(8)段落をそのトピックにより4つのグループに分けるとすると、どのグループ分けが最も適切か？

### <テキスト 130,131 ページ>

#### 類題演習

(3) 結果として、多くの新しいビジネスモデルが現れてきた。そのようなモデルのひとつは、ある大きな会社は、しばしば違う国にある他の会社と打ち合わせをし、重要な仕事をする。これは確実で安全なコミュニケーションの発展と、大量のデータを長距離間で瞬時に動かせる能力によって可能になった。あるアメリカの企業は、たとえば、最初にすべての明細書、注文書、そして賃金の支払いをコンピュータに読み込んで、その書類を計算センターに送る、そう、コスタ・リカの。基本的な計算活動は、それからそのサイトへ運び出される。つぎに、そのデータがインターネット経由で高度な分析を施されて、もとの会社に戻される。

(4) このタイプのアレンジの別例としては、ますます一般的になってきた海外コールセンターに対する信頼だ。インドの電話オペレーターが世界中どこからのカスタマーサービスコールにも応え得るようになり、会社にとってこれまでより遥かに低いコストで、消費者に直接応じて満足のいく解決策を提供するのだ。多くの大会社が、今やこのようなコールセンターに頼っている。今日、日本でフリーダイヤルでかけるときは、中国・チンタオの誰かが問題を解決するために日本語で電話に応えるチャンスがあるのだ。

(5) IT 革命によって可能になった2番目のビジネスモデルは、ひとつは仕事を細分化することで、より明確な仕事を、地理的に異なった場所で、個々人が行うことだ。たとえば、お互いにとても離れているフリーの専門家同士が、新しい半導体のデザインを一緒に生み出すことができる。カリフォルニアに住んでいるそのグループのメンバーのひとりが、プロ

ジェクトの最初の仕事をし、結果をサーバーにアップロードする。日本の仲間のひとりが、そのデザインにさらに手を加えながら日を過ごす。つぎに、イスラエルの誰かがそれにアクセスし、自分の割り当ての仕事をする。最後に、カリフォルニアのグループメンバーが、それをダウンロードし、最終チェックを行う。このように、世界の違う場所にいるフリーの専門家たちが協力して、ひとつのプロジェクトを完成させるのである。

(6) 似たような例として、ハワイのビーチサイドの家で自由な私生活の中で働いている CM アーティストが、パリのクライアントのためにメールオーダーカタログを創る。彼女はオーストラリアの写真家が撮った写真を使い、カナダのライターが書いた文章を加え、彼女のコンピュータで自身の創ったアートワークを含め、そして、出来上がった製品を最終のOKをもらうべくクライアントに送る。このすべてはデジタルで、それぞれがそれぞれのスケジュールで行う。この方法なら、各仕事のための世界で一番の才能を選ぶことができるのだ。

(7) 彼女が就職活動の中で入手した知識で、アンは今、IT革命の結果として、仕事そのものの姿が変わったのだと理解した。にもかかわらず、彼女はまだ建築に興味があり、この分野では様々な機会の広がりがあると感じた。建築デザインそのものを学ぶことよりもむしろ、アンは、建築家が彼らのデザインのために必要な設計明細書と材料の専門家になろうと決心した。また彼女は、このタイプの専門家のためには、ひとつのオフィスでは十分な仕事がないことも知った。しかしながら、彼女は異なった国々の様々な人々と協力する、フリーの専門家として働けると確信している。アンは今、IT革命が開けて、雇用機会を有利にすることを楽しみにしている。

問 (3)～(7)段落をそのトピックにより4つのグループに分けるとすると、どのグループ分けが最も適切か？